

2023. 12. 18

(件名) コナクリ港で発生した爆発および火災について (続報)

【本文】

●本日深夜0時過ぎに発生した、カルム地区の石油貯蔵施設の爆発および火災を受けて、ギニア首相府より、本日の措置として以下のとおりコミュニケが発表されました。

- 1 公的および民間の従業者は、自宅にとどまることを推奨します。
- 2 公立および私立学校は、休校となります。
- 3 ガソリンスタンドは救急サービスを除き、閉鎖されます。

●カルム地区への出入をはじめ、コナクリ市内各地で交通規制が敷かれています。また、報道によれば当局は周りの施設・住居への引火を警戒し、一部近辺の住民を避難させている模様です。

ギニアに滞在中の方は、引き続き慎重な行動を心がけるとともに、安全確保に努めてください。

邦人が何らかの被害に巻き込まれたとの情報に接した場合には、大使館にご一報をお願いいたします。